

I C T 学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立むつ養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input checked="" type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	社会体験学習の内容について調べよう		
	単元(題材)の目標	行先について調べることで、より興味をもって、当日の学習に臨むことができる。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	高等	部	3 年 4 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食べることが好きな生徒が多く、食べ物の写真に興味をもつことができる。 ・ 言葉のイメージを想像することを苦手とする生徒がいる。 ・ iPad の操作が得意な生徒がいる。 		
I C T 活用について	使用した支援機器・教材の名称	iPad		
	使用したアプリケーションの名称	Google		
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーション支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 意思伝達支援 <input type="checkbox"/> 遠隔コミュニケーション支援) <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input type="checkbox"/> 学習支援 (<input type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援) <input type="checkbox"/> 実態把握支援		
	I C T 活用のねらい	実際に写真や動画などを活用することで、生徒のイメージがより具体的になり、当日に向けて興味・関心を高める。		
活用の状況と支援	<p>○活用場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的な探究の時間 <p>○行った支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グーグルマップ及びグーグルアースの切り替え。 <p>○児童生徒の様子・変容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実際の場所をグーグルマップやグーグルアースで確認したり、体験学習で作る食べ物の写真をネット検索したりすることで、イメージが付きやすくなり、興味をもって学習する場面が見られた。以上を踏まえ、ICT 活用の効果があったと感じる。 			